

公立保育園統合（１園化）について

これまでの経緯

将来人口の減少見込等により、現在の町有施設を維持していくことが困難であることから、今後の保育園のあり方について、川島町子ども・子育て会議での協議、川島町保育園経営改革審議会への諮問・答申を受け、「川島町内における公立保育園は１園とする。」と決めました。

公立保育園の統合（１園化）の決定について

現在、２園ある公立保育園はどちらを残すべきか、保護者・町民等のご意見を伺った上で、「公立保育園 統合案について」で検討した結果、保育環境面、災害時の対応、施設の地域的配置バランス等を重視し、

「将来的にけやき保育園を残す。」ことを決定いたしました。

統合（１園化）方針の正式決定までの流れ

日 程	内 容
令和６年１１月２１日（木）	・議会全員協議会での協議
令和６年１１月２６日（火）	・川島町子ども・子育て会議での協議
令和６年１２月１日（日）	・保護者への説明、意見・要望照会 さくら保育園保護者説明会 １３名参加
令和６年１２月１４日（土）	けやき保育園保護者説明会 ７名参加
令和６年１２月１８日（水） ～令和７年１月１７日（金）	・パブリックコメントの募集 意見 ２名４件
令和７年２月	・統合（１園化）方針の正式決定

公立保育園 統合案について

1. これまでの経緯

R2 年度 (R3. 3) 「川島町公共施設個別施設計画」の策定

- ・人口減少による税収減や施設利用者の減等により、全ての公共施設を維持し続けることが困難と見込まれることから「公立保育園は、将来的に民間企業との連携を図り、施設の売却・譲渡を図る」とされた。

R3 年度 (R3. 11) 「保育園運営に関する提言」の提出

- ・川島町子ども・子育て会議において、今後の保育園のあり方について検討した結果「保育を必要とする町民にとって負担が少なく、子どもの生育環境を主体に置いた魅力的な保育園となるよう、審議会を設置し検討する必要がある」との提言が提出された。

R4 年度 (R5. 2) 「川島町における保育園の経営改革に関する事項」答申書の提出

- ・町長の諮問に応じて川島町保育園経営改革審議会において、調査・審議した結果「少子化で利用児童数が減少となるため、各施設で定員割れが発生し、経営の不安定化、保育・教育環境の質の低下を招くおそれがあること。また、当町の公立保育園は、個別対応が必要な児童を受け入れるセーフティネットとしての役割を担っていることや、職員年齢構成もバランス良く配置されている等の強みがある。以上の観点から、2園ある公立保育園は、1園を廃園し、もう1園を残すこと。」との答申書が提出された。

R5 年度 (R5. 11) 「川島町における将来の公立保育園の方向性に関する基本方針」決定

- ・今後の少子化と定員割れによる経営の不安定化のおそれ、川島町における公立保育園の役割を踏まえて「川島町内における公立保育園は1園とする。」と定めた。

2. 町内の保育施設

施設名	種別	設立	敷地面積	園舎面積	定員
けやき保育園	町立保育園	S55(1980)	2,408 m ²	834 m ²	120 人
さくら保育園	町立保育園	H16(2004)	2,690 m ²	1,323 m ²	125 人
とねがわ幼稚園	私立認定こども園	S52(1977)	6,934 m ²	1,542 m ²	240 人
あすか川島保育園	私立地域型保育事業所	H29(2017)	1,994 m ²	40 m ²	12 人

各園における年齢ごとの園児数（R6.10.1時点）

年 齢	けやき	さくら	とねがわ		あすか	合 計
			保育園	幼稚園		
0 歳	0	7	6		2	15
1 歳	10	12	14		1	37
2 歳	13	16	9		2	40
満 3 歳				7		7
3 歳	16	15	18	19		68
4 歳	14	28	14	30		86
5 歳	16	27	19	32		94
合 計	69	105	80	88	5	347

※満3歳とは

幼稚園では、3歳クラスの一つ下の学年を満3歳児保育といい、年度途中でも3歳の誕生日を迎えた園児がその日以降に幼稚園に入園することができます。

※とねがわ幼稚園は、令和6年4月1日より、「認定こども園」となりました。

幼稚園と保育園の両方の機能を併せ持ち、教育・保育と地域の子育て支援を一体的に行う施設となります。

3. 統合の方向性（どちらの園を残すべきか）

保育環境面

- ・ さくら … 近隣に住宅地が密集しており、園庭での声は様々な受け止め方があるため、外遊びの時間や曜日を制限するなど保育環境が良好ではない。
- ・ けやき … 近隣には住宅もなく田園に囲まれ、平成の森公園も近いため、子どもたちの成長に良好な環境に恵まれている。

防災面

- ・ さくら … 地震発生時等における、避難所（伊草小学校）までの距離が遠い。
- ・ けやき … 地震発生時等における、避難所（町民体育館）までの距離が近い。

施設の配置バランス

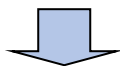
- ・ 市街化区域には私立の保育施設があるため、そのエリアに保育施設を集中させるよりも、けやき保育園を残したほうが地域的な偏りがなくバランスの良い配置となる。

老朽化の状況

- ・ どちらの施設も老朽化しており、いずれにしても施設の改修工事は必要。

跡地利用

- ・ さくら … 大型商業施設に近く資産価値も高いため、民間企業への譲渡・売却等を進めやすい。
- ・ けやき … 市街化調整区域にあり資産価値は低いため、民間企業への譲渡・売却が進めづらい。



保護者・町民等のご意見等を伺ったうえで、上記のことを考慮し、特に保育環境面（子どもファースト）と防災面を重視し、将来的にけやき保育園を残すことを町として決定いたします。

4. 統合方針の正式決定までの流れ

下記スケジュールに基づき、統合方針を正式決定してまいります。

時 期	内 容
R6. 11 月末	・ 議会全員協議会での協議 ・ 子ども・子育て会議での協議
R6. 12 月初旬～中旬	・ 保護者への説明、意見・要望照会
R6. 12 月中旬 ～R7. 1 月中旬	・ パブリックコメントの募集
R7. 2 月	・ 子ども・子育て会議での協議 ・ 議会全員協議会での協議 ・ <u>統合方針の正式決定</u>

5. 統合の時期

- ・ 早期の統合を目指しておりますが、どちらの園も老朽化により改修工事が必要であるため、最短で下記のスケジュールとなります。

年 度	内 容
R6 年度	けやき保育園（仮）改修内容（設備・遊具・園庭整備等）の検討
R7 年度	けやき保育園（仮）設計業務
R8 年度	けやき保育園（仮）改修工事 <u>※工事期間中は、さくら保育園（仮）にて公立保育園の園児を一時的に集約します。年齢（クラス）によって利用希望者が定員を超える場合でも、児童数に応じてクラス数を増やすなど柔軟な対応により、受け入れ可能です（別添資料①）。</u>
R9 年度	けやき保育園（仮）での統合保育開始

統合を進めるにあたり、保護者や町民の皆様からの様々なご意見・ご要望を丁寧に承りながら行なってまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。



将来人口と園児数（推計）

年齢	所属率	R7		R8		R9	
		人口	園児数	人口	園児数	人口	園児数
0	34.1%	60	20	58	20	55	19
1	55.2%	59	33	60	33	58	32
2	64.6%	49	32	59	38	60	39
3	102.5%	68	70	49	50	59	60
4	86.7%	66	57	68	59	49	42
5	93.8%	83	78	66	62	68	64
合計	78.1%	385	289	360	262	349	256

※所属率 … 町の人口に対し、町内いずれかの園に属している子どもの割合。

今回、令和5年度の所属率を採用。

町外児童の受入もしていることから、100%を超えることもあります。

令和8年度 受入体制（案）

受入体制について、町内私立園と連携し、必要に応じて支援を実施してまいります。

年齢	町全体 園児数	さくら		とねがわ		あすか	
		定員	園児	定員	園児	定員	園児
0	20	6	9	6	9	2	2
1	33	20	15	16	16	2	2
2	38	24	18	18	10	2	2
満3				20	8		
3	50	25	25	60	25		
4	59	25	25	60	34		
5	62	25	25	60	37		
合計	262	125	117	240	139	6	6

※0歳児クラスで定員を超えるが、保育室の面積的に余裕があるため受入可能。